

出雲空港航行不能航空機撤去計画

1. 空港管理者撤去作業体制

(1) 撤去責任者

組織名	出雲空港管理事務所
所属・役職	所長
電話番号	0853-72-0224
E-mail	izumokuko_unyo@pref.shimane.lg.jp

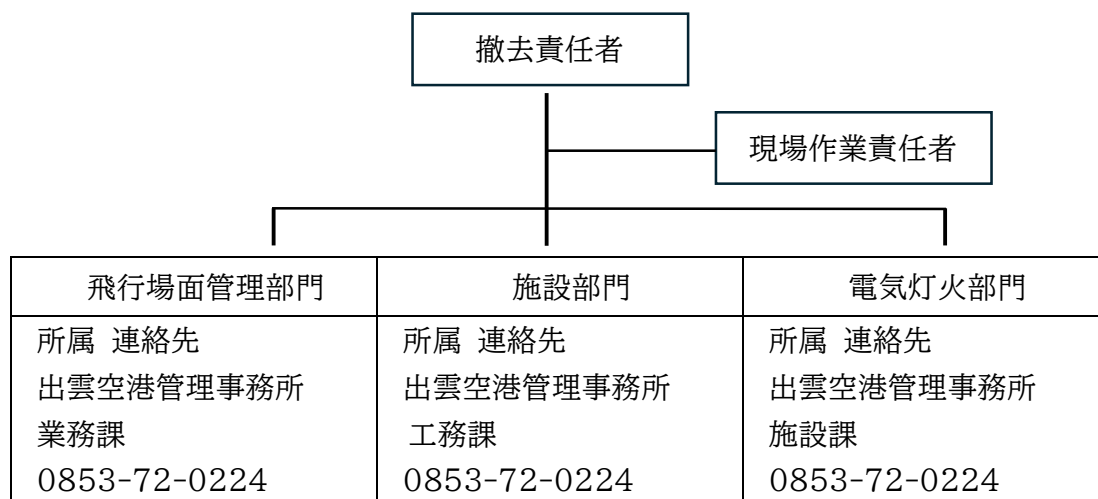
(2) 現場作業責任者

組織名	出雲空港管理事務所
所属・役職	工務課長
電話番号	0853-72-0224

(3) 撤去作業調整者

組織名	出雲空港管理事務所
所属・役職	業務課長
電話番号	0853-72-0224

運航者撤去作業体制



(4) 撤去作業対象としている航空機型式

航空機の分類	型式例	備 考
小型機	C172、C208、C525、A36、PA28、PA46	過去 3 年間で発着実績ある主な機材
中型機	ATR42、ERJ170、ERJ175、ERJ190、B737、B767	定期便として就航している主な機材
回転翼機	BK117、A109、AS350、AS365、EC135、R44	過去 3 年間で発着実績ある主な機材
滑空機		当空港では想定していない

2. 重機等並びに要員リスト

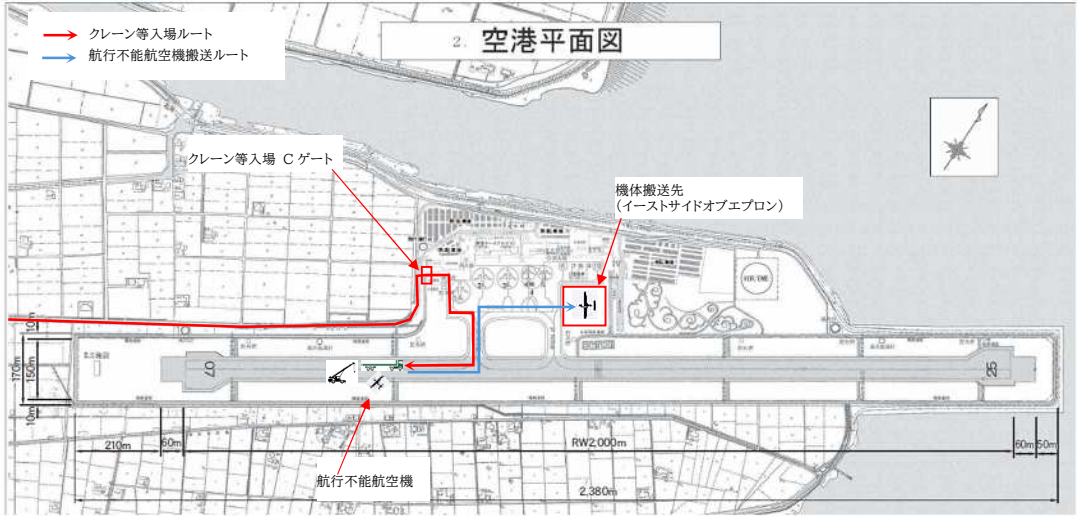
(1) 重機等リスト

機材の種類	ラフタークレーン(35t)、台車(12t)
場所	出雲市斐川町沖洲1080(空港まで普通車で10 分程度)
機材提供先	(株)フクダ
搬入方法・経路等	(株)フクダ本社から県道243号線により空港まで自走で移動。
時間(目安)	大型車両 1 両の移動に30 分(移動開始後)かかる見込み(最速の場合)
その他	投光器、敷鉄板、発電機 借用可能

出雲空港までの搬入ルート(例)



空港内の搬入ルート(例)



制限事項： C ゲート幅8m
イーストサイドオブエプロンは、アスファルト舗装あり

機材の種類	・タイヤドーリー 計4台 (1台あたり能力 0.6t、タイヤ幅 28cm) ・フォークリフト(3t) 1台 上記は主に小型機用
場所・機材提供先	出雲空港管理事務所 除雪倉庫内
時間(目安)	移動に10 分

(1) 機体移動に協力を得られる可能性がある空港内外の事業者リスト

社名	事業内容及び協力可能な作業	備考
(株)一畑トラベルサービス 日本航空(株)出雲空港駐在員 事務所	事業内容 : 航空運送(定期便) 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
日本エアコミューター(株) 整備 部 運航整備室 出雲空港整備 基地	事業内容 : 航空運送(定期便) 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
(株)JALエンジニアリング出雲 空港整備事業所	事業内容 : 航空運送(定期便) 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
(株)フジドリームエアラインズ	事業内容 : 航空運送(定期便) 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
(株)鈴与エアポートサービス出 雲空港事業所	事業内容 : 航空運送(定期便) 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
出光リテール販売(株)中国カン パニー出雲空港サービス	事業内容 : 給油 協力可能作業: 燃料抜き取り支援	
島根県防災航空隊	事業内容 : ヘリによる消防防災活動 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
島根県警察本部航空隊	事業内容 : ヘリによる消防防災活動 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
セントラルヘリコプター(株)	事業内容 : 防災ヘリ、県警ヘリの運航 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
(株)フクダ	事業内容 : 航空災害等の応急対策業務 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	
ヒカワ工業(株)	事業内容 : 航空災害等の応急対策業務 協力可能作業: 撤去作業等(要員・資材提供)	

(2) 機体移動に協力を得られる可能性がある作業要員数

社名/所属	人数	備考
(株)一畑トラベルサービス 日本航空(株)出雲空港駐在員事務所	5名	
日本エアコミューター(株) 整備部 運 航整備室 出雲空港整備基地	数名	勤務状況により変動
(株)JALエンジニアリング出雲空港整 備事業所	5～10名	
(株)フジドリームエアラインズ/ライン 整備グループ	2名	
(株)鈴与エアポートサービス出雲空港 事業所/ランプ課	2～3名	
出光リテール販売(株)中国カンパニー 出雲空港サービス	2名	
島根県防災航空隊	数名	勤務状況により変動
島根県警察本部航空隊	数名	勤務状況により変動
セントラルヘリコプター(株)	5名	
(株)フクダ	7名	オペレーター2名、普通作業 員5名
ヒカワ工業(株)	5名	普通作業員5名

3. 撤去作業に関する方法

【小型機・回転翼機 デボック編】

作業項目及び役割分担

項目	担当	作業概要	時間(目安)
滑走路閉鎖	管理事務所職員	ノータム発行依頼の手続きをする	5分
整備担当 現場派遣	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	空港内事業所から管理事務所による先導により現場へ向かう	15分
航行不能航空機の状況調査	・現場作業責任者 ・管理事務所職員(写真撮影) ・撤去協力事業者	・航行不能航空機の状態確認(電気系統、液依の流出) ・燃料等流出の状態確認(流出防止措置、路面清掃) ・機体及びエンジンメーカーからの情報収集 ・危険物等の搭載状況確認 ・重量及び重心位置の確認	30分
空港基本施設の点検	・管理事務所職員	・滑走路点検 ・滑走路灯等の灯火点検	(30分) 撤去作業と並行
重機等・人員の手配	・撤去責任者	これまでの調査により具体的な撤去計画案を検討。それに基づき重機、要員等の手配	15分
重量軽減の調整	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・燃料等抜き取り対応の可否確認 ・手荷物等の取り下ろしの可否	5分
関係機関との調整	・撤去作業調整者	・撤去に必要な行政手続等 ・航空機事故調査官からの撤去の了解	(20分) 重複して作業
重機等の搬入	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・立入手続き ・ゲート、誘導対応	30分
郵便物、手荷物、貨物等取り下ろし	・撤去責任者 ・管理事務所職員	必要に応じて実施	10分
機体の保護	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	機体部品脱落防止及びエンジンの保護、必要か判断	30分

撤去作業	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・タイヤドーリーの装着 ・敷鉄板の敷設 等	30 分
ギアの修理又は交換(ギアの検査)	・撤去責任者	必要か判断	—
機体のけん引	・撤去責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・牽引又はウィンチ・移動式トレーラーによる移動	30 分
路面清掃等	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	必要に応じ FOD 回収、清掃	20 分
合計所要時間			220 分

【小型機・回転翼機 リカバリー編・サルベージ編】

作業項目及び役割分担

項目	担当	作業概要	時間(目安)
滑走路閉鎖	管理事務所職員	ノータム発行依頼の手続きをする	5分
整備担当 現場派遣	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	空港内事業所から管理事務所による先導により現場へ向かう	15分
航行不能航空機 の状況調査	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 (写真撮影) ・撤去協力事業者	・航行不能航空機の状態確認（電気系統、液依の流出） ・燃料等流出の状態確認（流出防止措置、路面清掃） ・機体及びエンジンメーカーからの情報収集 ・危険物等の搭載状況確認 ・重量及び重心位置の確認	2 時間
空港基本施設の 点検	・管理事務所職員	・滑走路点検 ・滑走路灯等の灯火点検	(30 分) 撤去作業 と並行
リカバリーキット 等の使用可否判断	・撤去作業責任者	搬出に通常のクレーンによるスリングで対応可能か判断	10 分
重機等・人員の手配 又はリカバリー キットの手配	・撤去責任者	これまでの調査により具体的な撤去計画案を検討。それに基づき重機、要員等の手配	30分
重量軽減の調整	・撤去作業調整者 ・管理事務所職員	・燃料等抜き取り対応の可否確認 ・手荷物等の取り下ろしの可否	30分
関係機関との調整	・撤去作業調整者	・撤去に必要な行政手続等 ・航空機事故調査官からの撤去の了解	(20 分)(重複 して作業を実施)
重機等の搬入又は リカバリーキット の搬入	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・立入手続き ・ゲート、誘導対応	30分
航空燃料等 抜き取り	・撤去作業調整者 ・撤去協力事業者	・必要に応じて実施 ・残存燃料の計算	30分

郵便物、手荷物、 貨物 等取り下ろし	・撤去責任者 ・管理事務所職員	必要に応じて実施	5分
機体の保護	・撤去作業責任者 ・撤去協力事業者	必要に応じて機体部品脱落防止及びエンジンの保護	30分
撤去作業	・撤去作業責任者 ・撤去協力事業者	・機体の安定化(水平化) ・機体の持ち上げ(リフティング) ・敷鉄板敷設 等	1時間
ギアの修理又は 交換(ギアの検査)	・撤去作業責任者	必要か判断	-
機体のけん引	・撤去責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・牽引又はウィンチ・移動式トレーラーによる移動	20 分
路面清掃等	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	管理事務所等で FOD 回収、清掃	20 分
合計所要時間			340分 ～405分

【中型機 デボック編】

作業項目及び役割分担

項目	担当	作業概要	時間(目安)
滑走路閉鎖	管理事務所職員	ノータム発行依頼の手続きをする	5分
整備担当 現場派遣	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	空港内事業所から管理事務所による先導により現場へ向かう	20分
航行不能航空機 の状況調査	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 (写真撮影) ・撤去協力事業者	・航行不能航空機の状態確認（電気系統、液依の流出） ・燃料等流出の状態確認（流出防止措置、路面清掃） ・機体及びエンジンメーカーからの情報収集 ・危険物等の搭載状況確認 ・重量及び重心位置の確認	30分
空港基本施設の 点検	・管理事務所職員	・滑走路点検 ・滑走路灯等の灯火点検	(30分) 撤去作業 と並行
重機等・人員の手 配	・撤去責任者	これまでの調査により具体的な撤去計画案を検討。それに基づき重機、要員等の手配	20分
重量軽減の調整	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・燃料等抜き取り対応の可否確認 ・手荷物等の取り下ろしの可否	30分
関係機関との調 整	・撤去作業調整者	・撤去に必要な行政手続等 ・航空機事故調査官からの撤去の了解	(20分) 重複して作 業
航空燃料等 抜き取り	・撤去作業調整者 ・撤去協力事業者	・必要に応じて実施 ・残存燃料の計算	—
重機等の搬入	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・立入手続き ・ゲート、誘導対応	30分
郵便物、手荷物、 貨物 等取り下ろ し	・撤去責任者 ・管理事務所職員 ・運航者	必要に応じて実施	30分

機体の保護	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	機体部品脱落防止及びエンジンの保護、必要か判断	30 分
撤去作業	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・タイヤドーリーの装着 ・敷鉄板の敷設 等	30 分
ギアの修理又は交換(ギアの検査)	・撤去責任者	必要か判断	—
機体のけん引	・撤去責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・牽引又はウィンチ・移動式トレーラーによる移動	30 分
路面清掃等	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	必要に応じ FOD 回収、清掃	20 分
合計所要時間			275分

【中型機 リカバリー編・サルベージ編】

作業項目及び役割分担

項目	担当	作業概要	時間(目安)
滑走路閉鎖	管理事務所職員	ノータム発行依頼の手続きをする	5分
整備担当 現場派遣	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	空港内事業所から管理事務所による先導により現場へ向かう	20分
航行不能航空機 の状況調査	・現場作業責任者 ・管理事務所職員 (写真撮影) ・撤去協力事業者	・航行不能航空機の状態確認（電気系統、液依の流出） ・燃料等流出の状態確認（流出防止措置、路面清掃） ・機体及びエンジンメーカーからの情報収集 ・危険物等の搭載状況確認 ・重量及び重心位置の確認	3時間
空港基本施設の 点検	・管理事務所職員	・滑走路点検 ・滑走路灯等の灯火点検	(30分) 撤去作業 と並行
リカバリーキット 等の使用可否判断	・撤去責任者	搬出に通常のクレーンによるスリングで対応可能か判断	3時間
重機等・人員の手 配又はリカバリー キットの手配	・撤去責任者	これまでの調査により具体的な撤去計画案を検討。それに基づき重機、要員等の手配	1日
重量軽減の調整	・撤去作業調整者 ・管理事務所職員	・燃料等抜き取り対応の可否確認 ・手荷物等の取り下ろしの可否	2時間
関係機関との調整	・撤去作業調整者	・撤去に必要な行政手続等 ・航空機事故調査官からの撤去の了解	2日 (他作業と並行)
重機等の搬入又は リカバリーキット の搬入	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・立入手続き ・ゲート、誘導対応	1日
航空燃料等 抜き取り	・撤去作業調整者 ・撤去協力事業者	・必要に応じて実施 ・残存燃料の計算	12時間

郵便物、手荷物、 貨物 等取り下ろし	・撤去責任者 ・管理事務所職員 ・運航者	必要に応じて実施	2時間
機体の保護	・撤去作業責任者 ・撤去協力事業者	必要に応じて機体部品脱落防止及びエンジンの保護	1日
撤去作業	・撤去作業責任者 ・撤去協力事業者	・機体の安定化(水平化) ・機体の持ち上げ(リフティング) ・敷鉄板敷設 等	2日
ギアの修理又は 交換(ギアの検査)	・撤去作業責任者	必要に応じて実施	修理2日 交換4日
機体のけん引	・撤去責任者 ・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	・牽引又はウィンチ・移動式トレーラーによる移動	1日
路面清掃等	・管理事務所職員 ・撤去協力事業者	管理事務所等で FOD 回収、清掃	20 分
合計所要時間			3日～10日 程度

4. 航空機からの燃料の抜き取りに関する方法

(1) 航空機からの燃料抜き取りに対応可能な事業者及びその方法

事業者	抜き取り方法	連絡先
出光リテール販売(株) 中国カンパニー出雲空港サービス	給油車両(レフューラー車)による抜き取り	0853-72-0572

- ・基本的には運航者と元売りとの調整による。ただし、機体の状況により燃料抜き取り可否について協議が必要。
- ・外航機の場合の抜き取り燃料の処置について、税関と調整すること。

5. その他参考となる事項

撤去機材の搬出先、保管方法等

機材サイズ	一時保管場所候補	保管条件等
・小型機 ・中型機 ・回転翼機	イーストサイドオブエプロン	先導者による誘導が必要 機体は、アスファルト舗装上に保管

5. 要員及び機材の提供を行う代表者、住所、連絡先

社名/所属	代表者	住所	連絡先
(株)一畑トラベルサービス 日本航空(株)出雲空港駐 在員事務所	空港発着責任者	島根県出雲市斐川町沖洲 2633-1	0853-72-9501
(株)JALエンジニアリング 出雲空港整備事業所	出雲空港整備事業所 統括マネージャー	島根県出雲市斐川町沖洲 2633-1	0853-72-6980
日本エアコミューター(株) 整備部 運航整備室 出 雲空港整備基地	アシスタント マネージャー	島根県出雲市斐川町沖洲 2633-1	0853-72-5581
(株)フジドリームエアライ ンズ	ライン整備グループ 整備部部长	愛知県西春日井郡豊山町 名古屋空港内	0568-39-0027
(株)鈴与エアポートサービ ス出雲空港事業所	ランプ課	島根県出雲市斐川町沖洲 2633-1	0853-73-8003
出光リテール販売(株)中 国カンパニー出雲空港サ ービス	所長	島根県出雲市斐川町沖洲26 75 出雲空港内	0853-72-0572
島根県防災航空隊	所長	島根県出雲市斐川町沖洲26 77	0853-72-7661
島根県警察本部航空隊	所長	島根県出雲市斐川町沖洲26 87	0853-72-6734
セントラルヘリコプター (株)	取締役 (整備、資材担当)	愛知県西春日井郡豊山町大 字豊場字林先一番地一 名古屋空港内	0568-39-1191
(株)フクダ	工事本部長	島根県出雲市斐川町荘原 2292	0853-72-0201
ヒカワ工業(株)	取締役統括部長	島根県出雲市斐川町沖洲 922	0853-72-2774

(附則)

この計画は令和7年12月1日施行する。